

【装置・材料から水・電力・空調・建設まで】

TSMC の巨大調達市場と日本企業の事業機会

～台湾華語の一次資料で読み解く、自社の売り先と5つの参入窓口～

— 講師 — 株式会社インフラコモンズ 代表取締役 今泉 大輔 氏

日 時 2026年12月15日(火) 午前10時～12時
受講方法 ライブ配信／アーカイブ配信(2週間、何度でもご視聴可)

【重点講義内容】

TSMC は、世界最大の半導体受託製造会社。NVIDIA、Apple、AMD などの設計図を預かり、最先端の半導体の受託製造を行っている。「受託製造」が本業であるため、その商流は日本企業には見えにくい。このセミナーではその商流の全体像を、台湾華語の資料を深掘りして解明する。これまで日本の経済界には流通していない知見が大量に得られる。

重要なのは次の構造。

AI 向け半導体の需要は、NVIDIA などの一部の顧客に集中している。その顧客が必要とする先端ロジックと、先端パッケージング(CoWoS など)は、生産できる量が限られている。そのため TSMC は、誰(顧客)に、何枚、いつ作るかを割り当てている。この割り当てを将来において守るために、TSMC は工場を増やし、装置、材料、薬液、ガス、超純水、電力、空調、建設を買う。

いま不足が目立つ場所は、前工程だけではない。先端パッケージング、基板、超純水、電力、工場の建設・施工へ広がっている。日本企業は、TSMC 本人に直接売れなくても、装置メーカー、台湾の一次サプライヤー、工場を建てる EPC、組み立て・検査の外注会社(OSAT)、NVIDIA などの TSMC 顧客のどれかに売れば、巨大な AI の商流に入れる。

本セミナーは、台湾華語の一次資料を素材に、この因果を日本語で噛み砕く。ゴールは「自社の商品は、5つの窓口のどこに刺さるか」を受講者が1行で言える状態である。

【このセミナーで理解できること】

- TSMCがNVIDIAなどに生産枠を優先的に割り当てる理由
- 将来の生産約束が、設備投資と調達に変わる仕組み
- 半導体工場1つを動かすために必要な設備・材料・部品・インフラの範囲
- 先端パッケージング、基板、超純水、工場電力、工場冷却、現地施工が、なぜ次の不足になるのか
- 台湾企業がTSMCと一緒に売上を伸ばした入り方(採用、共同開発、現地化、海外随伴)
- 優良サプライヤー表彰と、実際の発注権は別であること(日本の10数社も表彰されている)
- 日本企業が入れる5つの窓口と、窓口ごとの誤解
- 熊本を入口にして、台湾・米国などのTSMC拠点へ広げるときの条件

【セミナー受講対象】

- 東証プライム企業の営業企画、経営企画、事業企画
- 半導体装置・材料だけでなく、化学、非鉄、商社、重電、空調、水処理、建設、物流、検査、自動化を扱う部門
- 「TSMCに関係あるかもしれないが、自社の売り先が分からない」担当者
- 熊本、台湾、米国の半導体投資を、自社の受注機会として説明しなければならない方

第1部:TSMCとは何の会社なのか

～受託製造会社ではなく、先端半導体の生産枠を割り当てる会社

1. 受講後に持ち帰る3枚の地図
2. 「世界最大の受託製造会社」では見えない実像
3. AI需要が設備投資に変わる仕組み
4. なぜ製造業の日本企業にまで需要が波及するのか

第2部:TSMCは一体何を買っているのか

～日本企業にとっての巨大調達市場は、装置の外側まで広がっている

1. 半導体工場1つを動かすための全体地図
 2. 製造装置だけではない巨大購買
 3. TSMCでいま足りていない部分
 4. 売り手が持つべき視点
- (1)今日の発注だけでなく、将来の生産約束から逆算した調達
(2)約束された世代とパッケージによって増える部材が変わる

第3部:台湾企業はTSMCからどう売上を作っているのか

～日本企業が学ぶべき「台積電供應鏈」(TSMCのサプライヤー群)の入り方

1. 台湾で日常的に語られるサプライチェーンとは何か
2. 台湾企業が一緒に成長できた理由
3. TSMCが進める現地調達とサプライチェーン強化
4. 日本企業が単独営業以外で入る方法

第4部:AI時代に新しく生まれるTSMC巨大市場

～2ナノとCoWoSで、売れるものはどう変わるのか

1. AI半導体でTSMCの重要性がさらに高まる理由
2. 先端パッケージングを、文系の営業企画向けに理解する
3. 次の3～5年で需要が膨らむ分野
4. 熊本の位置づけ

第5部:結局、日本企業は何を売ることができるのか？

～TSMC巨大経済圏を、自社の営業先として見る

1. 日本企業がすでに競争力を持っている領域
 2. 5つの窓口
- (1)窓口1:TSMC本人 (2)窓口2:半導体装置メーカー (3)窓口3:台湾サプライヤー
(4)窓口4:EPC (5)窓口5:OSATとTSMC顧客
3. 「誰に売るか」を変えるだけで商流に入れる
 4. 日本企業の業種別の売り先

【質疑応答】

PROFILE 今泉 大輔(いまいずみ だいすけ)氏

インフラコモンズ代表。リサーチ歴 30 年。米シスコシステムズズのコンサルティング部門で 7 年間、金融・流通・電力・自動車業界の経営層向けレポートを担当。その後、ネットベンチャーを創業するなど、テクノロジーと経営の両面で実務経験を積む。近年はロボティクスと自動運転、そして NVIDIA が提唱する「フィジカル AI」を重点テーマにリサーチを展開。北米・中国・欧州の先端ロボット企業などについて、ChatGPT + Deep Research や Gemini Pro + Deep Research など AI の能力をフルに活かす新しいタイプの調査手法を考案し、毎週数多くの調査結果を公開している。
著書に『電力供給が一番わかる』『再生可能エネルギーが一番わかる』(技術評論社)。
20 年以上にわたり執筆を続ける業務ブログ「ITmedia オルタナティブブログ」では、「経営者が読む NVIDIA のフィジカル AI/ADAS 業界日報」を運用。<https://blogs.itmedia.co.jp/serial/note>では自動運転等の報告書を販売中。
【報告書/ケーススタディ】経営者が読む NVIDIA のフィジカル AI 業界日報 by 今泉大輔
<https://note.com/chatgptexecutive>

- 受講料 各受講方法 1名につき 34,540円(税込)
同一のお申込フォームよりお申込の場合、2人目以降 27,500円(税込)
※ライブ配信受講者様で、アーカイブ配信もご希望の場合は追加料金 11,000円(税込)で承ります。
※地方公共団体 1名につき 5,500円(税込)
- お申込方法 二次元バーコード、又は FAX にてお申し込み下さい。
折返し受講証、請求書をメール(PDF)にてお送りいたします。
お申込み後、3営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。
※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。
その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。
- お支払方法 請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。(遅れる場合はご相談下さい)

事前に、セミナー講師へのご期待、ご要望、ご質問をお受けしております。
可能な限り講義に盛り込んでいただきますので、お申し込み後、弊社からご連絡するメールにご返信ください。

■ライブ配信について

- <1>Zoom にてライブ配信致します。
- <2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ視聴用 URL と ID・PASS を開催前日までに送り致しますので、開催日時に Zoom へご参加ください。

■アーカイブ配信について

- <1>開催日より3～5営業日後を目安に Vimeo にて配信致します。
- <2>お申込時にご登録いただいたメールアドレスへ収録動画配信のご用意ができ次第、視聴用 URL を送り致します。
- <3>動画は配信日より2週間、何度でもご都合の良い時間にご視聴頂けます。

12月15日(火)		「TSMC の巨大調達市場と事業機会」		申込日	月	日
貴社名						
所在地	〒 ○印をお付けください (ご自宅・お勤め先)					
いずれかの□に必ず✓をお入れ下さい。(アーカイブ配信の追加受講をご希望の場合は、2つ☑をお入れ下さい。)						
□ ライブ配信			□ アーカイブ配信			
フリカ・ナ氏名			所属部署・役職			
TEL	()	—	FAX	()	—	
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。					

※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。

通信欄	
-----	--

●E-mail アドレス登録受付&ご紹介キャンペーン実施中[Amazon ギフト券(500円)を進呈いたします]

- セミナーへのお申込みではなく、メール配信登録のみの方は左記へ✓を入れて下さい。
※携帯アドレス、フリーメールアドレスは登録対象外となっております。
※メール配信登録をご希望の方をご紹介下さい！ご紹介いただいた方には Amazon ギフト券(500円)を進呈させていただきます。
※上記お申込フォームに、ご登録情報(貴社名・所在地・氏名・所属部署・役職・メールアドレス)をご記入下さい。

詳細・お申込はこちら↓ ■主催(お申込み・お問い合わせ先) 株式会社 新社会システム総合研究所

お申込み受付 FAX 03-5532-8851



〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 ザイマックス西新橋ビル4階
Tel:03-5532-8850/E-mail:info@ssk21.co.jp/URL:https://www.ssk21.co.jp
※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。

26639-1